



竹林

白河市立五箇中学校だより No.39

発行 平成30年 3月 2日
発行責任者 校長 三森 浩晶



教育目標

自ら学ぶ意欲をもち、創造性に富み、社会の変化に対応できる知性豊かな生徒の育成

目指す生徒像

主体的に学び、確かな学力を身につける生徒〔知〕
広い視野をもち、思いやりのある生徒〔徳〕
心身ともに健康で、生き生きと生活できる生徒〔体〕

☆ 生徒会総会 ☆

2月26日(月)5校時に生徒会総会が行われました。今回は、インフルエンザ予防対策の影響で、予定より2週間遅れの開催となりました。現在五箇中学校生徒会の大きな課題は、生徒数減少に伴う生徒会組織のあり方についてです。総会では、次年度以降の組織改革を含めた会則の改正が審議され承認されました。

総会終了後は、後期の引き継ぎが行われ、新生徒会長から「来年度も一生懸命がんばります」と力強い言葉で校旗を受け取りました。校旗の引き継ぎで先輩から後輩への代替わりが行われ、新しい生徒会のスタートです。



生徒会長あいさつ



議事報告



校旗の引き継ぎ

☆ 放射線教育 ☆

2月23日(金)放射線教育教室を実施しました。今回は、環境再生プラザ職員の方と白河市教育委員会の小野指導主事にご協力をいただき、岩本先生が、授業を行いました。授業では、放射線を実際に見ることのできる機材を使い、放射線を観察しました。また、放射線量と放射性物質との距離の関係について、実際に測定しました。放射線は日常に存在します。その上で、放射線の危険性や有効利用について考え、侮らず、過度に怖れず、適切に対応していくことを学びました。



講義の様子



放射線量の測定



放射線の観察